

# 児童図書室だより

よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本

ものがたり  
ちしきの本

No. 97(2016. 10)

## せなかのともだち 【小低】

萩原 弓佳 作 洞野 志保 絵  
PHP 研究所 2016.7 (J913-ハキ-1111236455)

フンズワ森の下の森には、とても意地の悪いヒツジが住んでいました。その背中の上に落ちたのは、上の森に住むおこりん坊のハリネズミ。フワフワのヒツジの毛とトゲトゲのハリネズミのハリがからまって、じぶんたちの力だけでは、とてもとれそうにありません。だれかにとってもらうにも、いつもえらそうに命令ばかりするふたりに、森のどうぶつたちは、だれも手を貸してくれません。ヒツジの毛にうもれて水も飲めなくなってしまったハリネズミは、次第に弱ってきてしまい…。こまったふたりが必死になって考えた作戦とは？

## 世界の三人きょうだい 【小中】

グールドン・メプス 作 はたさわ ゆうこ 訳 山西 ゲンイチ 絵  
徳間書店 2016.7 (J943-マ-1111244608)

両親が、おばあちゃんの引っ越しの手伝いに行くため、小学3年生の姉マキシとまだオムツのとれない弟レオンは、大学生の兄トミーのアパートで1週間暮らすことになりました。育児などしたことのないトミーが、オムツをかえたり、レオンの「ペップ」を片づけたりと大忙し。面倒くさそうにしながらも、二人の世話をちゃんとしてくれます。コインランドリーや大学の講義など、初めて体験することにマキシとレオンはわくわくしながら過ごします。仲良し三人きょうだいの心あたたまるお話です。

## ぼくたちのリアル 【小高】

戸森 しるこ 著 佐藤 真紀子 絵  
講談社 2016.6 (J913-トモ-1111229700)

そいつの名前は璃在(リアル)。スポーツも勉強も得意で性格もいい。おまけに顔もかっこよく、学年一の人気者。家が隣で幼なじみの渡(わたる)は、平凡な自分と比べて、以前からリアルにコンプレックスを感じていました。小学5年生の新学期、わたるはリアルと同じクラスになり、気まずく思いますが、転校生のサジのおかげで次第に距離が縮まっていきます。リアルの過去、サジの秘密など重いテーマを抱えていますが、互いに思いやって行動する3人の姿から、すっきりとした印象が残る作品です。

## やさいの花 【幼児】

埴 沙萌 写真 嶋田 泰子 文  
ポプラ社 2016.5 (J626-ハニ-1111225308)

やさいの花を見たことはありますか？あまり見かけないのは、花が咲く前に食べてしまったり、栄養をとられないように花が咲く前に取ってしまったりするためです。アスパラガス、ナス、ジャガイモなど、普段台所で見る野菜たちも、野の草花と同じように美しい花を咲かせます。アザミに似たゴボウの花、朝に咲き風にしぼむオクラの花、米粒ほどの大きさのミツバの花。美しい野菜の花たちを写真で紹介しします。同じ仲間のそっくりな姿にびっくりしますよ。

## 日がさ雨がさくもりがさ 【小低】

佐藤 まどか 作 ひがし ちから 絵  
フレーベル館 2016.5 (J913-サト-1111225344)

なかよしのママちゃんとケンカして、心の中がくもり空のようになってしまった未央。そこへ、「日がさ、雨がさ、くもりがさ。なかがいいなら、あいあいがさ。かさならなんでもなおします。」と言いながら全身青すぐめで魔法使いのような格好をしたかさの修理屋さんがやってきました。未央が、こわれたかさを修理のためにあずけると、くもった心にきくという「くもりがさ」をかしてくれました。雨の中、ためしに「くもりがさ」をさしてみると、あれあれふしぎ、ただの青いかさだったのに、いろんな顔の絵が浮きあがってきました！

## のんびり村はおおさわぎ！ 【小中～小高】

アンナレーナ・ヘッドマン 作 菱木 晃子 訳 杉原 知子 絵  
徳間書店 2016.5 (J949-ハト-1111221416)

ママと豪華客船の旅に出かけた10歳の少女アッペ。船では食べて寝て陽にあたることぐらいしかすることがなく、退屈でしかたがありません。そこで、ママの携帯電話をこっそり借りて去年の夏の信じられない出来事を吹き込むことにしました。その夏、祖父母の住むのんびり村で過ごしていたアッペは、ひょんなことから友達と3人で、ギネス世界記録に挑戦することにしたのです！ガンコじいさん4人衆、離婚したパパとママに仮のパパも加わって、最後には村中の人たちを巻き込む騒ぎに…。

## 夜間中学へようこそ 【小高】

山本 悦子 作  
岩崎書店 2016.5 (J913-ヤマ-1111219178)

4月から中学生の優奈。家族で入学式の話をしていると、おばあちゃんが突然、4月から夜間中学へ通うと言いました。戦争の影響で学校へは殆ど行けず、漢字の読み書きもできないと言います。驚きうろたえるお父さんの反対を押し切って通い始めますが、足を捻挫して通学が困難に。やめさせようとするお父さんに反発した優奈は、自分が送り迎えをすると宣言。一緒に夜間中学へ通ううち、勉強や学校に対して人それぞれの思いがあることに気づいていきます。

## ファール先生の昆虫教室 本能のかしこさとおろかさ 【小中～小高】

奥本 大三郎 文 やました こうへい 絵  
ポプラ社 2016.6 (J486-オウ-1111227296)

ファール先生の語り口調で、14種類の昆虫のおもしろさ、不思議さ、巧みさをわかりやすく説明してくれています。昆虫は、生まれたときから持っている「本能」で、とても難しいことをなんなくこなしていけるのです。見開きの半分が実験や観察結果を紹介したイラストで、驚きいっぱい昆虫の世界を楽しく味わうことができます。朝日小学生新聞に連載された内容に加筆し、写真や図版などを増補したものです。

